

パフォーマンス評価「課題追究力テスト」の採点基準

【問題１】の採点基準：一つの記述につき、それぞれ次の規準で点数を付けて合算する

点数	規 準	具体例
4 点	対照実験の必要性を記述したり，他の要因に言及したり測定方法の記述を求めたりするなど，科学的に本質な記述がなされている。また，説明の順番などに言及したりするなど，論文作成の根幹にかかわる改善案などが記述されている。	・何も包まないおにぎりが必要 ・光も影響するのでは ・どのようにして面積を測定したのか，その方法を記述すべき
3 点	なぜその材料を用いたか，なぜその条件に設定したのかなど，科学的な根拠を問う記述がなされている。また，より詳細な観察・実験の必要性を記述している。図や写真，言葉の統一の必要性や，論述の矛盾を指摘している。	・表面だけでなく，内部も観察すべき ・包装している素材も調べるべき ・使用した機材を記述すべき
2 点	接続詞や不足している言葉を補ったりするなど，文章を添削している。 読みやすくするためのレイアウト等の提案	・写真の位置や大きさをそろえる
1 点	読みやすくするための読点（複数箇所あっても一括して1点）	—
0 点	必ずしも必要のない提案の記述	—

【問題２】の採点基準

点数	規 準	具体例
4 点	概ね1年間で実施可能な具体的な提案がなされており，他のメンバーの活動意欲を高める記述がなされている。	・「柿の葉」や「桜の葉」，包装用ラップも調べてみたらどうか
3 点	概ね1年間で実施可能な具体的な提案がなされている。	・時間単位で微生物の量を調べる
2 点	具体的な提案がなされているが，高校の理科室では実現が難しいことが予想される。	—
1 点	何らかの提案がなされているが，科学的でない記述となっている。	—
0 点	無記述	—

【問題 3】の採点基準

点数	規 準	具体例
4 点	「放射線の影響」「真空で保存」「菌の種類を特定する」など，理科の実験室では困難だが，現実存在する高度な機器などを使用することにより実現可能な提案がなされている。	左のとおり
3 点	時間さえ掛ければ理科の実験室でも可能な提案がなされている。	・ 容器の種類を増やす
2 点	1 年間の課題研究でも可能な提案がなされている。	・ 数か月以上放置するとどうなるか
1 点	意味のある科学的な提案とはいえない記述がなされている。	—
0 点	無記述	—